

発議第 9 号

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の円滑な実施等に関する意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和3年5月20日提出

提出者

流山市議会議員 小田桐 仙

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

” 植田 和子

” 乾 紳一郎

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の円滑な実施等に関する意見書

現在、新型コロナウイルス感染症は、全国各地で感染力の強い変異株が急速に拡大し、重症例や「自宅死」の増加など、これまでとは異なる局面に入っている。

こうした中、感染症対策の「切り札」と期待されているワクチン接種について、政府は、「7月末までに、希望するすべての高齢者への2回接種完了に向けて取り組む」としており、厚生労働省も、市町村への接種計画の前倒しを求め、通知を出した。また、全国の65歳以上の高齢者3,549万人に2回ずつ接種できる量に相当する、およそ6万3,000箱のワクチンを、6月21日の週までに全国に供給する方針を固め、都道府県や市区町村ごとの詳しい配分も示すとしている。

しかし、接種主体である市町村における限られた人材等を考慮すれば、国主導の大規模接種会場が首都圏で1か所では不十分である。また、高齢者以外の市民へのワクチン接種についても、安全かつ迅速な接種には、国、都道府県、市町村、医療機関等の連携が不可欠である。

よって政府及び千葉県に対し、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 千葉北西部地域にある国及び千葉県の関連施設において、集団接種会場を独自に設置・運営し、7月末までの希望する高齢者への2回接種完了の実現に全力を注ぐこと。
- 2 ワクチン接種を行う医療従事者の確保や、接種計画の前倒し実施等に伴う円滑な接種体制の整備等に必要な財政負担や支援等を行うこと。
- 3 「ワクチン接種対策費負担金」について、接種医療機関における人員確保や、接種の準備から接種後のフォロー等、実態に即して、引き上げを行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2021年5月20日

衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	山東	昭子	様
内閣総理大臣	菅	義偉	様
財務大臣	麻生	太郎	様
厚生労働大臣	田村	憲久	様
行政改革担当大臣	河野	太郎	様
経済再生担当大臣	西村	康稔	様
千葉県知事	熊谷	俊人	様

千葉県流山市議会

発議第 10 号

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する決議について
上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和3年5月20日提出

提出者

流山市議会議員 小田桐 仙

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

” 植田 和子

” 乾 紳一郎

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する決議

新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、千葉県下の自治体では、まん延防止等重点措置が適用され、本市を含め対象地域が拡大し、期間も延長された。また、多くの市民が通勤通学する東京都へは、3度目となる緊急事態宣言が発出された。

一方、本市のワクチン接種開始は、近隣市と比較し遅れており、接種時期の問い合わせや、接種の遅れに対する不満の声が聞かれている。

また、新型コロナウイルス感染症による死者や重症者をできる限り減らすために、重症化リスクが高い高齢者へのワクチン接種をできる限り早期に完了する必要があることから菅首相は「7月末までに、希望するすべての高齢者の2回接種完了に向けて取り組む」と発言した。また厚生労働省からも、接種計画の前倒しを求める通知が出されているなど、接種主体である本市の取り組みが問われている。

希望する高齢者に対し、7月末までに2度のワクチン接種を最大限、完了させるため、人員体制の強化をはじめ、取り組み強化を強く求める。

また、在宅介護を必要としている方やそのご家族、基礎疾患を有する方に対する安全かつ迅速な接種システムの構築、障害者に対する障害特性に応じた合理的配慮の提供等、必要な手立てについて可能な限り力を尽くすこと。

以上、決議する。

2021年5月20日

千葉県流山市議会